

凡例 入力項目

台帳名	外観詳細目視調査結果台帳 (H2
施設分類コード	00100
台帳ID	00610
大分類	青海ふ頭 A0010
小分類	AO a0010

未チェック

入力範囲の中で記載してください。

エラー種別	背景色
必須データ未入力	
形式エラー	
数値範囲エラー	
未入力	

項目番号	項目	型	必須	入力範囲	備考	項目データ001	項目データ002	項目データ003
1	施設名	文字列	○	255	単位 [-]、[小分類]	○○ふ頭棧橋(コンテナ)		
2	地区名・埠頭名	文字列	○	255	単位 [-]、[大分類]	○○ふ頭(○○コンテナふ頭)		
3	パース名	文字列	○	255	単位 [-]、[小分類]	○○		
4	種類	文字列	○	255	単位 [-]、	棧橋		
5	数量	数値	○	0 10000	単位 [m2]、小数第2位まで	120		
6	調査年月日	日付		1900/01/01 2100/01/01	単位 [-]、	2026/03/10		
7	鋼材腐食状況	コード		HANTEILV	単位 [-]、性能低下度 良好D>C>B>A -:対象外	C		
8	塗覆装損傷状況	コード		HANTEILV	単位 [-]、性能低下度 良好D>C>B>A -:対象外	D		
9	鋼管杭海洋付着物	コード		HANTEILV	単位 [-]、性能低下度 良好D>C>B>A -:対象外	D		
10	委託件名	文字列		255	外部委託の場合	令和○○年度○○施設保守点検委託		
11	点検業者	文字列		255	外部委託の場合	○○調査株式会社		
12	予備1	文字列		255				
13	予備2	文字列		255				
14	予備3	文字列		255				

数値が1000以上となる場合、「, (カンマ)」は不要です。

・この項目(必須が「○」の項目)は必ず記載してください。
・大分類、小分類が複数にまたがる場合は、データを分けて記載してください。(既存ファイルへのシート追加は行わず、別ファイルで作成してください。)
・同じ記載が並ぶ場合は、パース名に「○○-2」など、枝番を追記してください。